

実務展望

てんぼろ

一般社団法人 東京都溶接協会
 公益社団法人 ボイラ・クレーン安全協会
 株式会社 三浦事務所
 発行所・東京都江東区大島三丁目1番11号
 産学協同センター
 電話 03-3685-5700 (代表)
 編集発行人 三浦 繁夫 © 2017
 毎月1回1日発行 定価 100円・〒共



井の頭恩賜公園の桜

編集部撮影

JR吉祥寺駅から街を抜けると、井の頭恩賜公園が見えてくる。井の頭池を中心に公園全体で約500本の桜が植えられている。水面に届かんとばかりに咲き誇り、満開時期は言葉では言い表せないほど素晴らしい。ボートに乗って舞い散る花びらを眺める景色も圧巻。

(カラー版は <http://www.miura21.co.jp> でご覧いただけます)

平成29年度 JIS Z 3410 (ISO 14731)/WES 8103 による
溶接管理技術者 (1・2級受験者) のための研修会
 主催:一般社団法人 日本溶接協会

本研修会は、一般社団法人 日本溶接協会規格 WES 8103「溶接管理技術者認証基準」による1・2級溶接技術者に認証されるための評価試験を受験しようとする方を対象にした研修会です。

■日時: 1級 4月18日(火)~21日(金) 2級 4月25日(火)~27日(木)
 ■会場: 機缶健保会館 〒136-0071 東京都江東区亀戸 6-41-20
 ■受講料: 1級 51,840円 (1・2級とも演習問題集は含みますが、2級 41,040円 テキスト代は別途)

一般社団法人 **東京都溶接協会**
 〒136-0072 東京都江東区大島 3-1-11
 TEL: 03-3685-5448
 FAX: 03-3682-4902
<http://www.jwes-1st.jp>

「ボイラー取扱技能講習」
 開催のご案内

開催日: 平成29年5月11日(木)・12日(金)
 会場: ボイラ・クレーン安全協会 5階講習会場
 受講料: 12,450円(消費税込み・テキスト代含む)

※お問い合わせ、資料請求は下記へどうぞ

公益社団法人 **ボイラ・クレーン安全協会**
 東京事務所 教育課
 〒136-0071 江東区亀戸1-28-6 タニビル5階
 電話 03-3685-5222
 FAX 03-3685-5746
 URL <http://www.bcsa.or.jp>

第五十七回 溶接技術競技会 大会史上初の3女性選手

一般社団法人東京都溶接協会

一般社団法人東京都溶接協会主催の第五十七回溶接技術競技会は三月十一日手アーク溶接の部十八人・半自動アーク溶接の部二十人、合計三十八人の選手が参加して産学協同センター(東京都・江東区大島)で開催された。

横田文雄大会会長は「選手の皆さんは日ごろの技量を十分に発揮し、平常心で課題に取り組んで欲しい」と述べ、今年の全国大会は横浜で開催されるので、本日参加の選手全員が代表になるつもりで楽しみながら競技に臨んで下さい。」と選手を激励した。



開会式

大久保審査委員長は五十七回にも及ぶ競技会運営に携わってきた関係者に敬意を示すとともに、「参加の選手へ「一昨年、大角幸枝さんが金属工芸では女性として初の人間国宝となった。男社会に女性の進出を広めたいという思いがあったと思う。今回出場の3人の女性もそういう思いをもって欲しい。」などと述べた。

篠崎敏夫実行委員長は、「当協会も全国競技会と同じ課題を採用している。昨年と同様に中板は邪魔板つきとなっている。邪魔板のスカラップサイズ

が手・半自動共通の半径20ミリとなっている。」と説明した。

競技は順調に進み予定通り午後三時に終了した。

このあと、三月十七日に外觀審査とエックス線審査、四月十四日に曲げ審査と総合審査が行われ順位が決定する。両種目の総合優勝者は東京都代表として全国溶接技術競技会に派遣される。

第六十三回の全国溶接競技会は十月二十一・二十二日に神奈川県横浜市のIHI横浜工場で開催される。

春休み高校生溶接研修会を開催

一般社団法人東京都溶接協会



東京都溶接協会(横田文雄会長)は3月25日、高校生と教員の溶接研修会を産学協同センター(東京都・江東区)で開催した。

この研修会は4月22日に開催する関東甲信越高校生溶接コンクールへ東京都代表として出場する2名の選手(墨田工業高・谷中一彦選手)(日本工天駒場高・東島健太選手)の練習会も兼ねて開催した。当日の研修会には都内高等学校の生徒12名と教員2名の計14名が参加した。なお、代表選手2名は4月15日に最終練習を行い本番に備える予定。



競技風景

第48回 クレーン運転及び玉掛け技能競技全国大会

後援：厚生労働省 協賛：日刊工業新聞社

出場チーム
募集中!

1. 開催日時 平成29年 **5月26日(金)**
2. 開催場所 公益社団法人 ボイラ・クレーン安全協会 福島事務所 〒963-0547 郡山市喜久田町卸3-39
3. 受付期間 平成29年4月1日(土)～4月10日(月) **締切迫る!**
4. 申込先 公益社団法人 ボイラ・クレーン安全協会 教育部
E-mail honbu.kyouikubu@bcsa.or.jp
TEL 03-3684-5551

※大会開催・参加申込については、協会ホームページ「全国競技大会」に掲載しています。【協会ホームページ】<http://www.bcsa.or.jp>



(写真は技能競技全国大会風景)

【労務管理研修会 報告】

去る3月7日、東部労働福祉協会主催、東京都労働相談情報センター・亀戸事務所および東京都溶接協会の共催による労務管理研修会を開催しました。講師に弁護士の小川英朗先生をお迎えして「労使紛争とその解決」をテーマとして、労使の対立を巡る諸問題とその解決方法についてご講演頂きました。



講演する小川氏

《研修概要》

1. 労働事件とは

労働契約に関わる諸問題及び集団的労使問題を扱うものをさし、①集団的労使問題(労働組合と使用者との関係もしくは企業別組合と地域合同労組)②個別労使紛争は相談件数の急増とがあるが、昨今では個別労使紛争がその大多数をしめ、裁判・労働審判はここ数年7000件程度で推移している。

2. 相談への対応

問題を特定するためには、詳しい事情聴取が必要となる。労働者は法的な問題に詳しくなく、使用者も自身の言動の法的意味を理解していないことが多い。具体的な理由を明確にする過程で、当事者の不合理な説明には本音と建前を選別し、また、わかりやすい筋立てには、当事者の普段からの勤務状態を鑑みて不自然な点が潜んでいる。このため、労働者は早期の証拠収集が肝要であるとし、一方で使用者側としては、情報・秘密管理が重要であるとされた。労働事件で必要とされる典型的な証拠は次の通り。

- ア 労働契約の成立内容を証するもの
- イ 労働時間を証するもの
- ロ タイムカード、出勤簿、PCのログ、事業場のセキュリティ
- ハ 賃金債権を証するもの
- ニ 給与辞令、給

与明細、銀行振り込み記録、労働債権確認書

工 いじめ等の事実を証するもの

電話の録音記録、日記、メール、メモ、手紙

3. 労働事件の種類別ポイント

労働事件は次の3類型に分類されることが指摘された。

- ① 解雇・雇止め事件
 - ・ 整理解雇型の場合は次の4要件を検討する必要がある。特に解雇回避努力義務が焦点とされるため、財務諸表の分析は必須になると指摘された。
 - ・ 人員整理の必要性
 - ・ 解雇回避努力措置(希望退職募集、経費削減、新規採用停止、賞与等のカット)
 - ・ 人選の合理性
 - ・ 説明協議
- ② 懲戒解雇事件の場合は有効要件を検討する。罪刑法定主義の考え方を根拠に、懲戒事由を規則に明記しておかなければならない。また、懲戒事由の存否についても慎重に判断し、懲戒を適用する際にも刑罰均衡の考え方から相当性や公平性に欠いてはいけぬ。さらに、過去の事由について過及することや、既に懲罰が行われている事由について二重に処罰することは禁止されている。
- ③ 普通解雇事件の場合は就業規則該当性等の検討が必要になるため、事前の規則整備が重要であり、紛争となった場合も早い段階で該当する規則違反を特定しておく。

④ 有期雇用の期限の到来を理由とするのではなく、雇止め法理(労働契約法19条)を再確認しないと、雇止めが有効にならない。人格権侵害(いじめ・嫌がらせ)職場は仕事をやる場であって、好き嫌いを反映させてはならず、上司の説教にも限度がある。職場環境配慮義務等の使用者責任の追及の可否判断のために、加害者言動を証拠として収集しておく。メンタルな障害を負った場合は、労災申請の検討も視野に入れておく。

「パワハラ」の類型として、「身体的攻撃(暴行・傷害)」「精神的な攻撃(脅迫・暴言)」「人間関係の切り離し(隔離・仲間外し・無視)」「過大な要求(業務上明らかに不要なことや遂行不可能なことの強制、仕事の妨害)」「過少な要求(業務上の合理性なく、能力や経験とかけ離れた程度の低い仕事を命じることや仕事を与えないこと)」「個々の侵害(私的なことに過度に立ち入ること)」が挙げられた。

③ 時間外労働手当
労働時間は原則として1日8時間かつ1週40時間を超えてはならない。また、休日原則として、週1回以上与えなければならぬが、変形休日制を採用する場合は4週を通じて4日付与できればよいとされた。この場合は起算日の明示が必要となる。事業の実態に合わせ一定の手続きを経て、変形労働時間制やフレックス制、みなし労働時間制の導入により、例外的な就労が可能になる。

4. 解決手続について

解決方法について、次のような方法が紹介された。

① 交渉
電話、内容証明郵便、面談による交渉は、早期解決も期待できるが、漫然と交渉を継続しないことが肝心。解雇事件の場合

依頼者の経済的な困窮及び精神的負担にも配慮が必要。

② 行政機関の利用
労基署→賃金不払い等の労基法違反が対象であり、解雇やハラスメントは対象とならない。相談の際は「総合相談コーナー」ではなく、労働基準監督官に相談させる。「あっせん」希望の場合も、その旨を明確に告げて、あしらわせないように。弁護士が同行できればベスト。

③ 労働局の紛争調整委員会
労基署及び地方労働局が窓口となる。簡易・迅速だが解決率が低く、解決水準も一般には低い。事前スクリーニングの使い方もあり。会社は、解決するつもりはないが、言い分を聞いてもらいたいという理由で参加することもある。

④ 裁判所の活用
・ 仮処分
和解も期待でき、保証金が原則として不要。双方を審尋し、陳述書等の書証による陳明もあり、判決に近い認定が得られる利点もあることから、労働審判の出現により件数は減少傾向にあったが、昨今は盛り返しつつある。仮処分申請ができる事案は「解雇・退職事件の場合の地位保全と賃金仮払い」「退職強要事件の場合の退職強要禁止」「配転・出向事件の場合の配転・出向効力停止」が挙げられた。

・ 本訴
依頼者に資力があり、仮処分では解決できない事案が対象。立証に努力を要したり、複雑困難な事案や広く知らしめることに意義がある社会的に影響のある事案の場合は本訴に至る場合が多い。解決までにはそれほど長期化はしない傾向がある一方、使用者側には高額の金銭の支払リスクがあるため、和解の可能性もある。

・ 労働審判
地方裁判所が管轄となり、審判官1名と審判員2名の合議制とし、確定した労働審判は裁判上の和解と同じ効力がある。ただし、異議があった場合は労働審判の申立時に訴えの提起があったものとみなされる。3か月程度で結論がでる(東京地裁では2回程度の期日で処理)。

「確かな未来」が会社を変える。



で退職金。

「中退共」は中小企業が加入しやすい国の退職金制度です。

- ① 国の制度だから安全・安心!
さらに掛金の一部を国が助成します。
- ② 社外積立でラクラク管理!
管理や運用の手間がかかりません。
- ③ 掛金は全額非課税でオトク!
節税に加え、手数料もかかりません。

- パートタイマーさんもご加入いただけます。
 - 解散存続厚生年金基金からの移行先の一つです。
- 詳しくはホームページをご覧ください

中退共

<http://chutaikyo.taisyokukin.go.jp/>

※ 上段は学科 下段は実技

講 習 予 定 表

公益社団法人 ボイラ・クレーン安全協会
URL: <http://www.bcsa.or.jp>

講習名	事務所	4月	5月	6月	講習名	事務所	4月	5月	6月	
玉掛け技能講習	東京	12 13 16	18 19 20	15 16 18	フォークリフト運転技能講習	東京	6 7 8 9 15	2 3 4 5	9 10 11 17	
	千葉			8 9 11		千葉		10 11 14 20 21		
	埼玉	12 13 16	9 10 13	8 9 10		埼玉		17 18 20 27 28		15 17 24 25
	神奈川	20 21 23	22 23 28	22 23 25		神奈川	7 9 15 16			
	茨城	13 14 16		15 16 18		茨城	7 9 16 23			2 4 11 18
	栃木	4 5 6	9 10 11	6 7 8		栃木	7 18 8 9 15 19 20 21	12 23 13 14 20 24 25 26		2 20 3 4 10 21 22 23
	甲信	20 21 23	11 12 14	1 2 26 27 4 28		甲信				
	小型移動式クレーン運転技能講習	東京				19 20 24	東京			
	千葉		23 24 28		千葉	19 20 23		14 15 18		
	埼玉				埼玉	19 20 22	30 31 6/3			
	神奈川			13 14 18	神奈川					
	茨城				茨城		11 12 14			
	栃木	20 21 23	25 26 28	22 23 25	栃木	11 12 13		13 14 15		
	甲信	13 14 15		14 15 16	甲信		25 26 27			

★他の講習も実施しています。詳細については、各事務所にお問合わせください。

ボイラ・クレーン安全協会 〒136-0071	江東区亀戸6-41-20 機缶健保会館2階	TEL 03-3684-5551 FAX 03-3685-2189	神奈川事務所 〒231-0007	横浜市中区弁天通4-59 横浜弁天通第一生命ビル3階	TEL 045-662-2860 FAX 045-662-8768
東京事務所 〒136-0071	江東区亀戸1-28-6 タニビル5階	TEL 03-3685-5222 FAX 03-3685-5746	茨城事務所 〒300-0875	土浦市中荒川沖町2-6 ツインビル3階	TEL 029-843-0740 FAX 029-841-1968
千葉事務所 〒260-0028	千葉市中央区新町18-10 千葉第一生命ビル2階	TEL 043-247-5532 FAX 043-247-5576	栃木事務所 〒322-0016	鹿沼市流通センター46番地	TEL 0289-72-1717 FAX 0289-76-6090
埼玉事務所 〒330-0801	さいたま市大宮区土手町1-2 JA共済埼玉ビル6階	TEL 048-643-1543 FAX 048-643-1524	甲信事務所 〒400-0212	山梨県南アルプス市 下今諏訪610番9	TEL 055-287-9511 FAX 055-287-9512

一、日時・会場
学科Ⅱ五月三十日(火)午前九時五十分～午後〇時
実技Ⅱ五月三十日(火)午後一時～午後五時

二、受講料(税込)

被覆アーク溶接 会員 一五、五〇〇円
一般 一六、五〇〇円

炭酸ガス半自動溶接 会員 一八、五〇〇円
一般 一九、五〇〇円

学科のみの受講も可(三、六〇〇円税込)

**JIS溶接評価試験
受験準備講習会**

予告

- 〇八月五日(土) 東京都溶接協会
- 〇八月六日(日) 東京都溶接協会
- 〇八月二十六日(土) 城東職業能力開発センター

日時・会場

- 〇五月十三日(土) 城東職業能力開発センター
- 〇六月三日(土) 東京都溶接協会
- 〇六月四日(日) 東京都溶接協会
- 〇七月一日(土) 東京都溶接協会
- 〇七月二日(日) 東京都溶接協会

講習会日より



「申込先」
一般社団法人
東京都溶接協会
東京都江東区大島3-1-11
産学協同センター内
TEL 03-3685-5448
FAX 03-3682-4902

1日▽新学年 新会計年度 エープリルフル	2日▽日光輪王寺強飯式 親鸞上人誕生会	4日▽清明	6日▽春の全国交通安全運動 (15日)	7日▽世界保健デー 法然上人誕生会	8日▽花まつり・灌仏会	11日▽メートル法公布記念日	12日▽世界宇宙飛行の日 金属プレス加工技術展2017 (15日)東京ビッグサイト	17日▽科学技術週間	18日▽発明の日	19日▽レーザーEXPO2017 (21日)パシフィコ横浜	20日▽郵便週間	22日▽第8回関東申信越 高校生溶接コンクール (会場)神鋼溶接サービス	27日▽試作市場2017(詳細) 精密加工技術展2017 (28日)天田産業プラザPio	28日▽日蓮宗開宗会	29日▽昭和の日 米沢上杉まつり 佐賀有田陶器市 (5月5日)
----------------------------	------------------------	-------	------------------------	----------------------	-------------	----------------	---	------------	----------	----------------------------------	----------	--	--	------------	--

※行事・祭は変更になる場合があります。事前に関係諸団体にご確認下さい。

四月(卯月)

うづき

